



報道関係者各位

2024年4月18日(木)  
NPO 法人日本ブラインドサッカー協会

---

## 個人参加型ブラインドサッカー体験プログラム『OFF TIME』 2023年度(2023年4月～2024年3月)は、372名が体験 ～2014年から累計4,764名が参加!～

---

NPO 法人日本ブラインドサッカー協会(以下、JBFA)は、個人参加型ブラインドサッカー体験プログラム「OFF TIME(オフタイム)」を、2023年度(2023年4月～2024年3月)に24回開催し、合計372名に体験いただきましたことを報告いたします。本事業を開始した2014年2月から、累計で348回開催し、のべ4,764名に体験いただきました。

### ● 「OFF TIME」とは

アイマスクを装着して目を“OFF”にすることで、声を出すこと、聞くこと、そのタイミングや内容など受発信の質の重要性や、自身のコミュニケーションの癖などの気付きを得て、チームビルディングや多様性適応力などの向上を図るプログラムです。



「OFF TIME」は激しい動きはなく、スポーツやブラインドサッカー経験がない方も楽しめる構成となっています。個人での参加のほか、友人同士、会社の同僚、夫婦でのご参加など、どなたとでも気軽にご参加いただけます。これまでの参加者は、パラスポーツやブラインドサッカーに興味がある方、大会観戦をきっかけに興味を持たれた方、視覚、聴覚、肢体などに障がいのある方、企業の人事やCSRご担当者、行政の方、プロのフットサル選手など多岐にわたっています。

また、「OFF TIME」を通じて大会ボランティア活動への参加、企業研修の導入など継続的な関係性の創出につながったり、体験後、ブラインドサッカーやロービジョンフットサルを始めた方もいます。今後もJBFAは、ブラインドサッカーの魅力を伝えるとともに、私たちが目指すビジョン「ブラインドサッカーを通じて、視覚障がい者と健常者が当たり前に混ざり合う社会」を体感いただくことで、楽しくコミュニケーションを学ぶ場を提供します。

### ■ 「OFF TIME」開催概要

- 今後の開催日程  
4月26日(金) 19:00-20:30 / 会場：神田 / ※終了後懇親会あり  
5月10日(金) 19:00-20:30 / 会場：高田馬場 / ※終了後懇親会あり  
5月24日(金) 19:00-20:30 / 会場：高田馬場 / ※終了後懇親会あり
- 参加対象：18歳以上の方
- 参加費：4,000円(税込)

### ■ 申込方法と詳細

会場詳細およびお申込みについては、下記OFF TIMEホームページよりご確認ください。  
<http://www.offtime.jp/>

- プログラムお問い合わせ先：[offtime001@b-soccer.jp](mailto:offtime001@b-soccer.jp)

※「OFF TIME」の実施実績と体験者の声は2ページ目に記載しています。

## ○ 「OFF T!ME」 実施実績

期間	実施件数	体験者数	平均体験者数/件
2014年2月～2014年3月	6	48	8
2014年4月～2015年3月	43	416	10
2015年4月～2016年3月	45	661	15
2016年4月～2017年3月	42	637	15
2017年4月～2018年3月	46	662	14
2018年4月～2019年3月	40	614	15
2019年4月～2020年3月 ※1	36	591	16
2020年4月～2021年3月 ※2	23	236	10
2021年4月～2022年3月 ※3	15	197	13
2022年4月～2023年3月	28	330	12
2023年4月～2024年3月	24	372	15
累計	348	4,764	

※1 2019年度3月は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

※2 2020年度4月～5月は新型コロナウイルス感染拡大の影響により対面版プログラム開催を中止し、6月～3月はオンライン版を実施

※3 2021年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点よりオンライン版のみを実施

## ○ 「OFF T!ME」 体験者の声

- ワークを通して気づいた点が、仕事や私生活にもつながる発見であったことが印象的だった。自分がわかっていることを相手もわかっていると思い込んでコミュニケーションをしている癖があるということや、会話の往復を通してようやく理解し合えるということはとても大切な気づきでした。非常にあっという間で2時間あっても良いなと思いました！ありがとうございました。
- 初めは不安だらけでしたが、初めて集まった方々とも声を掛けあいながら一緒にミッションをクリアしていくことの楽しさを味わうことができ、改めてコミュニケーションの大切さ、チームワークの大切さを気付かせていただいたとても有意義な時間でした。
- 日々のコミュニケーションを見直すきっかけになりました。障害の有無に関わらず、自分の価値観に寄っていないか、相手の感覚を決めつけていないかなど、相手に基準を置くのではなく自分がどう伝えたいかを振り返るようにしたいと思いました。
- 当日初対面の方たちと同じチームでプレイすることに対して、最初は戸惑いや緊張がありましたが、視界が遮断された状況下でコミュニケーションを取る必要があったことで、自然と会話の量が増え、開始数分で打ち解けることができました。改めてコミュニケーションの多様さと重要さを実感できました。

### 本件に関するメディアお問い合わせ先

NPO 法人日本ブラインドサッカー協会 広報コミュニケーション室  
 E-mail: [media@b-soccer.jp](mailto:media@b-soccer.jp) 電話番号: 03-6908-8907  
 協会ウェブサイト: <https://www.b-soccer.jp>  
 住所: 〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27 ペアーズビル 3階